

# 令和4年第1回定例会一般質問要旨

## ◎小松議員

### 1. 防犯監視カメラの設置について

近年の犯罪は、防犯体制の希薄な地方町村へと拡がる傾向にあるようですが、犯罪を起こさせないこと、起きてからでは遅いことから、早々に防犯監視カメラを設置し、犯罪防止対策に取り組む町として犯罪抑止をアピールし、安全安心な住環境に向け整備を推進すべきと思います。

自己調査では、市街内で4・5台、若佐地区2台、浜佐呂間地区2台程度の設置が必要と思われませんが、防犯監視カメラ設置に対しての考えを伺います。

### 2. 町内での観光商品開発に向けた事業の推進について

新たな商品開発に向け、地域おこし協力隊事業の一環として積極的な取り組みが必要であると考えますが、地域おこし協力隊の活用方法を伺います。

また、商品開発の事業例として、佐呂間高校生徒による地場産品利用創作商品、料理等アイデアの募集、商工会や農漁業婦人部等の農水産物加工への積極的な取り組みに対し、補助制度（原料、加工費程度）の考慮が必要であると思いますが、町としての考えを伺います。

# 令和4年第1回定例会一般質問要旨

## ◎但木議員

### 1. 高齢者ハイヤー乗車料金助成事業の対象年齢の引き下げについて

2021年度から新事業としてスタートした、高齢者ハイヤー乗車料金助成事業は、免許証返納への大きな後押しになったものと思われま

す。また、免許証のない高齢者にとっても、出かけられやすくなったことと思われま

すが、85歳以上という年齢は、とてもハードルが高いのではないでし

ょうか。対象年齢の引き下げについて、町の考えをお伺いします。

### 2. 住み続けられる町づくりのために

高齢化が進む中、「住み続けられる町づくり」は町にとっても重要課題の

一つと思います。

そうした中、若佐地区から商店がなくなり、地域住民の買い物が困難になる

という状況になっています。

町も地域住民との話し合いを持たれたと聞いておりますが、話し合いの経

過とその後の対策についてお伺いします。